



〈校訓〉
あかるく
かしこく
たくましく

学校便り 6月号

平出水っ子

児童数：31名
P戸数：21戸
伊佐市大口平出水901番地
電話：0995-22-1045
FAX：0995-22-1047



平出水校区
イメージキャラクター
「とがめん」



ブログ
「もみの木」
QRコード

笑顔で登校 笑顔で下校できる学校

発行責任者 校長 原口 隆司

「人を思いやることの尊さ」～6月・人権月間～

校長 原口 隆司

梅雨に入り、道路脇のあじさいも色づき始めました。雨の多い時期ですが、子どもたちは元気いっぱいの笑顔で学校生活を送っています。

◆「我が巨人軍は永久に不滅です」

長嶋茂雄監督が選手を引退するときのセレモニーでのこの言葉は、今も語り継がれる名言です。試合の勝ち負け以上に、ファンの心をつかみ続けたその姿勢は、常に前向きで、希望を抱かせてくれるものでした。そんな長嶋監督が、昨日（6月3日）、ご逝去されました。私は小さい頃から、ジャイアンツのファンです。といっても、長嶋監督の現役時代はリアルタイムでは知りません。私が知っているのは、監督としてチームを率い、リーグ優勝を果たしたり、松井秀喜選手を一流の選手へと育て上げたりしていた姿です。また、常に周りの人を明るくする“太陽”のような存在の長嶋監督の姿です。ニュースを聞き、深い悲しみとともに、これまでの数々の名場面が思い出されました。



◆ 6月は「人権月間」

6月は「人権月間」として、すべての人の人権について考える機会です。人権とは、「人として大切にされ、自分らしく生きるためのあたりまえの権利」です。すべての人が持っていて、誰かから与えられるものではなく、生まれたときから備わっているものです。たとえば、安心して生活できること、自分の意見を言えること、人とちがっていても尊重されること等、すべて「人権」に関わることです。学校では、「自分も大切、まわりの人も大切」という思いを育てることを大切に、日々の指導の中で人権を意識した教育を行っています。特別な授業だけでなく、友だちとの関わり、話の聴き方、ちがいを認める姿勢など、日常のすべてが人権を育てる学びの場になります。子どもたちは、「自分がされてうれしいこと、いやなこと」を通して、少しずつ「人を思いやること」の大切さを知っていきます。あいさつ、友達への声かけ、困っている人への配慮。そうした一つひとつの行動が、人を大切にする心を育てていきます。

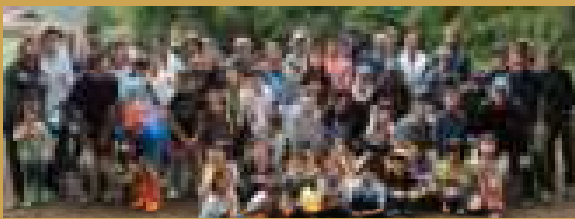
◆ “人を思いやる心”を育てる月に

長嶋監督の姿を“ひまわり”に例えた方もいらっしゃいました。どんなときもファンのことを第一に考え、子どもたちに夢を与えるプレーや言動を心がけた姿。相手がどう感じるかを大切にするその姿勢は、「思いやり」や「尊重」の心そのものです。スポーツを通じて人々の心をつなにし、相手を尊重する姿勢を示してくれたその姿は、私たちが今月取り組む「人権教育」に通じるものがあるでしょう（人権の花は“ひまわり”です。）。


ご家庭でも、子どもの話を丁寧に聴くことや、言葉づかい、ニュースや出来事を一緒に考えることが、人権意識を高めるきっかけになります。まずは身近なところから「人を思いやる心」を育てていければと考えています。この6月が子どもたちにとって「人を思いやる心」を育てる大切な月となるよう、私たち教職員一同、丁寧な指導を続けてまいります。雨が多い季節ですが、体調管理にはお気を付けください。

芋植え交流会 ～地域の皆さん前日までのマルチ張り、苗取りから当日の植え付けお手伝いまでありがとうございました～

6月3日(火)、地域の方々と芋植え交流会を実施しました。前日には、志布志まで約4200本近くの芋苗を収穫に行き、丸一日かけての大変な作業をコミュニティの方がしてくださり、準備万端での芋植えを実施できました。また、事前に畝作りやマルチ張りをしてくださり、子どもたちが植えやすい環境を整えてくださっていました。今年度から全ての子どもたちが活動に参加できるように、休日ではなく平日に、生活科や総合的な学習の時間に位置付けて実施しました。たくさんの地域の方々の協力や丁寧な指導をもらいながら、子どもたちは楽しく活動できました。植物は、植えてからの世話に時間や労力を使います。秋に立派なお芋を収穫できるように、普段のお世話もしていきたいです。地域の皆様、暑い中での作業、ご協力、本当にありがとうございました。



プール掃除～きれいなプールで水泳学習できるように～

5月29日(木)、保護者、平出水消防団員の方々のご協力をいただきながら、プール掃除を行いました。プールに張り付いた汚れ等をデッキブラシやたわしをつかってピカピカに磨き上げました。6月17日(火)には、プール開きを予定しており、水泳学習を開始します。

事故等が絶対に起こらないように細心の注意を払いながら学習を進め、少しでも泳力を高める指導に努めていきます。

保護者や消防団の皆様、ご多用の中ご協力ありがとうございました。



3校合同宿泊学習(5・6年) 社会科見学：伊佐市内(1～4年)

6月10日(火)、5・6年生は1泊2日で山野小、牛尾小と合同で宿泊学習(霧島自然ふれあいセンター)へ、1～4年生は社会科見学で消防署や給食センターへ校外学習に出掛けました。今年度、学校の外での初めての活動。施設の方々や他校の友達と触れあうことで、あいさつや返事、礼儀やマナーなど多くのことを学ぶことができたようです。「牛尾小や山野小の友達となかよくできてよかった。」「給食ってこんな風にできているんだ。」など、子どもたちからは多くの学びの声が聞かれ、充実した時間を過ごせたようです。

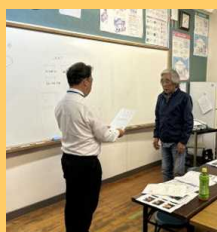


第1回学校運営協議会開催 ～地域と保護者、学校が連携を深めていくために～

地域と学校が連携し、情報共有を行っていくことで、平出水小学校をよりよい学校にしていくために、今年度は8人の地域有識者をお願いをし、学校運営協議会を発足しました。4月には、早速、第1回の会が行われ、委嘱状の交付や年間活動の確認、学校経営方針についての意見交換等を行いました。

平出水小学校は、“地域と共に成長する学校”をモットーに教育活動を展開しています。委員の皆さんと密な連携を図りながら、地域と学校を盛り上げていきたいと思ひます

委員の皆様、1年間どうぞよろしくお願いしす



学校運営協議委員	
会長:	西園 明夫さん
副会長:	森山 良和さん
委員:	松下 悦子さん
委員:	栗巣 美子さん
委員:	栗巣 菜美さん
委員:	宮里 尚輝さん
委員:	松下 弘幸さん
委員:	平出水 学さん

今年度は新たに年2回の委員と学校職員で語る会を実施予定です!!

職員研修の充実

～確かな学力を身に付けさせるために～

学校の役割の最重要課題は「学力向上」です。本校では、放課後や夏季休業中等に職員研修を設定し、職員が自己研鑽に励んでいます。子どもたちに「幸せになってもらう」ための学力を確実に身に付けさせる教育活動を展開していきます。



〈6月後半～7月の主な行事〉

6月16日(月) 家庭学習強調週間(～20日)

第2回学校運営協議会

※ 委員と職員で語る会

18日(水) ふるさと学寮(～20日)

19日(木) 始良・伊佐地区計画合同訪問

23日(月) 田植え交流会 9:30～開会式

27日(金) 田植え交流会 9:30～開会式

30日(月) 選書会(5校時)

7月3日(木) 校内水泳学習発表会

家庭教育学級

学級PTA PTA全体会

16日(水) 第3回学校運営協議会

18日(金) 終業式

※ 昨年度まで夏休みに行われていた市水泳記録会(5・6年)は今年度より学校で記録を計測し、県へ報告する申告制となります(熱中症等対策のため)。